

# 「地域のつどい」が開催されました

## (第1回 神北地区)

開催日：平成23年2月20日（日）

場 所：神奈川区役所2階大会議室

参加者：58名



神奈川県民協議会第16期活動テーマ『まちづくり心がかよう地域の輪』の下に、今期第1回目の「地域のつどい」が開催されました。若いお母さま方から高齢者まで幅広い層の方々に参加いただきました。

神北地区は神奈川区のほぼ中央に位置し横浜上麻生道路をはさんで両側に広がっています。会はプログラムにそって進められ、区民協議会の代表委員と神北地区連合町内会会長の挨拶の後、スクリーンを使い、区民協議会の新しい方向性を持つ仕組みや「地域のつどい」の趣旨などの説明があり、今回のテーマである「地域での生活でお困りのこと、一緒に考えませんか？」に基づいて意見の交換をしました。

静かな始まりでしたが、次第に発言が多くなり、日頃の熱い思いをたくさん投げかけていただきました。

- ・分別されていない未回収ごみの問題。
  - ・粗大ごみの不法投棄。
  - ・ペットの糞の放置。
  - ・坂が多い上に狭い道路の問題。
  - ・防災拠点に行く道路の両側が古いブロック塀でしかも狭い。
  - ・みどり税を払っているのに、この地区は公園が少ない。
  - ・地区センターやケアプラザのような公的な施設が欲しい。
  - ・66系統の市バスが廃止され、困っている住民も多い。
  - ・災害時の要援護者や支援可能者の周知・把握と情報の問題。
- 等、他にも多数のご意見をいただきました。



住民の方々から直接聞かせていただいた「なまの声」は、日頃のお困りごとが改めて浮き彫りになり、「そうそう」と頷きながら聞く参加者の姿が印象的でした。

午後4時過ぎ、時間の経つのも忘れそうになるくらい多くのご意見をいただいて和やかな雰囲気の中に散会となりました。

「安心して暮らせる、まちづくり」のために日々努力されている地域の方々の姿勢などを伺い知る良い機会になりました。

区民協議会の今後に向けて参考にできるものも多々あり、地域との連携の大切さを改めて実感させられた有意義な時間になりました。

## 役に立つぞ、区民協！

### 生まれ変わった第16期「地域のつどい」について

区民協では、第15期に「地域のつどい」への取組みを転換し、多くの地域の皆さまにおいでいただき、ここで挙げられた地域の実情、課題やご意見を「仕分け」し、これを元に次期の活動のテーマを設定することにしました。これにより、1期2年の区民協の活動において、テーマ決めのために費やされる時間を省くと共に、身近なテーマで活動をすることができるようになりました。「地域のつどい」でいただいたご意見を、行政や関係機関と共有し、課題の解決を目指すことで、活動が地域の皆様の目に見えるものとなるよう努めています。堅固な連携網を持っている連合自治会町内会と「地域のつどい」を共催してきた実績を生かし、地域の課題解決の調整役として主体的に活動して、地域の皆さまの日々の暮らしに「役立つ」ことを目指します。

